

開学記念行事

～今わたしたちができる災害看護を考える～

2025年

5月29日(木) 会場 講堂
(ライブ配信も行います)



本学では、昨年の令和6年能登半島地震、能登豪雨災害の経験を踏まえ、学生・教職員による被災地支援や防災士資格取得促進など、災害に強い大学を目指して参りました。また、今年度から石川県の寄附による、寄附講座「災害実践看護学」を開設することとなりました。今年度の開学記念行事は、新講座のこれからの活動を含め、被災地に最も近い大学として、今わたしたちができる災害看護について、学生・教職員・地域住民・関係者と一緒に考える機会にしたいと思っております。

HHC
対象

第1部

9:30～10:10

関係者挨拶・ご来賓祝辞
寄附講座 災害実践看護学 紹介

「新しい災害実践看護を創造する」 教授 木田 亮平
講師 窪田 直美
講師 登谷 美知子



寄附講座
災害実践看護学
開設記念集会

第2部

10:10～11:00

「実災害と危機管理 ー寄り添う医療と看護のあり方ー」

秋富 慎司 先生 (金沢医科大学救急医学講座 特任教授
/石川県医師会 参与)

※2005年4月に起こったJR福知山線脱線事故の救命や、2008年には岩手宮城内陸地震の岩手県DMAT統括本部長として現場を指揮。能登半島地震発生時には、日本医師会統括JMATの立場で災害医療活動を主導した災害医療の第一人者。



特別講演

第3部

11:15～11:45

「学生ができる
災害支援活動について」

災害ボランティアサークルふたば
コメンテーター 秋富 慎司 先生

学生企画

ライブ配信参加申し込み



オンラインでご参加予定の方は
こちらからご登録ください。
お申し込みの方へは5月26日
に参加用URLを送付します

◎イベントも開催します◎

「かまどベンチ」を使った炊き出し体験



場所: 中庭

災害実践看護学講座ラボ室・模擬避難所見学
& 企業展示

@1階災害実践看護学講座
ラボ室・体育館

